暮らしに根ざした
阿武隈一五〇年の山づくり

芹ケ沢地区の将来予想図

第5回

5回目にして始まりの植林

「暮らしに根ざした阿武隈150年の山づくり」第5回のテーマは、「5回目にして始まりの植林」です。これまで、美しい広葉樹林を次世代につなぐべく、植林イベントを4回実施しました。今回の植林はさらに一歩前進させ、幹線国道沿いに大きな苗木(樹木)を植え、地域の方々はもちろん、多くの方に注目される地にしたいと思っています。「都路にはあの木がある」と思ってもらうことが、都路に暮らす私たちを元気づけ、活性化に繋がると考えています。参加者の皆さん、地域の方々と、将来を夢見ながら汗を流したいと思います。

日時　令和7年 **3月16日（日）** 10時～12時　受付 9時30分～ ※雨天決行
参加費無料

場所　《集合場所》ふくしま中央森林組合都路事業所(福島県田村市都路町古道字戸田平112番地1)
※植林場所には駐車場がないので、集合場所から開催場所まで皆さまを送迎します。

《開催場所》田村市都路町古道字芹ケ沢地内 及び あぶくま山の暮らし研究所
(田村市都路町古道字蒲生河原26-1 ふくしま中央森林組合都路事業所旧オガ工場)

持ち物　動きやすい服装、汚れてもよい靴、軍手、タオル、昼食、雨具

申込方法　メール、申込書をFAX、またはHPにてお申し込み下さい。※締切:令和7年3月10日(月)
※定員80名（先着順となります。）

特定非営利活動法人あぶくま山の暮らし研究所

当法人は、田村市都路町を拠点に活動しています。阿武隈に広がる広葉樹の山は、都路の暮らしを支え、先人が懸命に生きた証が刻まれています。私たちは、放射能汚染にも向き合いながら、豊かな山の恵みを子や孫に手渡せるように、山の暮らしを紡いでいくことを目標にしています。

当日のスケジュール

9時30分	受付
10時～10時15分	開会・挨拶
	当法人の紹介 / 青木一典(あぶくま山の暮らし研究所　理事長)
	移動(送迎)
10時40分～10時50分	植える木と植え方の説明
	植える木：メタセコイヤ、イロハモミジ、イチョウ、コブシ、イタヤカエデ、カヤ
10時50分～11時50分	木を植える(場所:都路町古道字芹ケ沢地内)
11時50分～11時55分	閉会・挨拶 / 久保優司(あぶくま山の暮らし研究所　副理事長)
	移動(送迎)

午後1時から、あぶくま山の暮らし研究所で集落支援員の活動報告会、交流会が開催されます。
(あぶくま山の暮らし研究所にてお汁を準備しています。お気軽にお立ち寄り下さい。)

※本事業は、一食平和基金の助成を受けて実施しています。
※スケジュールは変更になる場合がございます。予めご了承ください。
※主催者側でレクリエーション保険に加入します。参加される方のお名前と生年月日等を事前に確認させていただきますので、予めご了承ください。

参加申込書

申込日：令和7年　　月　　日

氏名(ふりがな)　　生年月日　　職業

住所

電話番号　　E-mail

主催:特定非営利活動法人あぶくま山の暮らし研究所(Abukuma Sustainable Life Institute)
電話 / FAX:0247-75-2055
E-mail:contact@asli.fukushima.jp　　HP:http://asli.fukushima.jp/